

背景と課題

稲作経営の維持・発展を図るためには「規模の拡大」「集落営農の推進」「経営の法人化」が必要であるとともに、作業の省力化とコストの低減が必須である。



目的

マルチローター（ドローン）を活用した病害虫防除を行うことにより、作業を省力化し、大規模経営者や集落営農等の低コスト化を図る。

活動内容

現地ほ場での農薬散布の実演会を実施しました。

- ・阿南市と徳島市の農事組合法人2カ所
- ・いもち病とカメムシ類の防除

活用の利点

作業時間の短縮

通常より約1割の作業時間で防除できます



効率的な防除作業

導入コストの低減

機材の購入価格が無人ヘリに比べおおよそ半額です



本体、送信機、電池、充電器、工具等

作業中のクレームが少ない

無人ヘリに比べて作動音がかなり静かです



住宅周辺での防除作業

中山間地で活躍

軽量・コンパクトで安定飛行するので中山間地域でも作業できます

